

# 「北区生活寄り添い ボランティア」通信

第5号

2018年

3月

平成30年3月26日（月）、「北区生活寄り添いボランティア」のメンバー18名が集まり、1月から活動をはじめている生活支援ボランティア活動の報告や、北区地域包括支援センターをとおして要請があった生活支援ボランティア活動について話し合いをしました。

最初に、1月から活動を開始した8件のボランティア活動の報告をお願いします。



①買い物代行ボランティア（新琴似地区）～「依頼されていた方が入院して3週間ぶりの活動になりました。退院後、ボランティア活動に行きましたが、買い物代行だけではなく、お話しも弾み、依頼されていた方もとても喜んでいました。」



②お話し（おしゃべり）ボランティア（新琴似地区）～「前は、1時間半の活動でした。楽しい時間を過ごしてもらおうよう、いろいろお話をしています。」



③買い物代行ボランティア（麻生地区）～「買い物代行のボランティアで先日訪問しましたが、買い物がなく、お話し相手ボランティアになりました。先月も同じようなことになったので、ボランティア活動の内容を再度確認して欲しいです。」※依頼された方の状況等を確認し、ボランティアの方へ今後の活動内容等を区社協からご連絡することになりました。



④お掃除ボランティア（拓北・あいの里地区）～「3月は2回活動をしました。1回目はお掃除のほかに買い物もしました。2回目はお掃除のほかにシチューも作りました。シチュー作りはその場の流れで作ることになりました。」※調理ボランティアについては、活動にあたって留意することがないのか、区社協で確認し、活動者へお伝えすることになりました。



⑤買い物代行ボランティア（北地区）～「依頼されている方は遠慮がちな方ですが、買い物支援ボランティアをとおして、お話しなどをしてコミュニケーションをとっていきたいです」



⑥雪かきボランティア（北地区）～「けがのため除雪ができない方が外出する際の通路を確保する雪かきボランティアをしました。活動した日は、依頼された方が歩きやすいように氷割をしました。」



⑦灯油のタンク入れかえボランティア（新琴似西地区）～「ポリタンクが玄関に10個あり、それを大きなタンクにいれる活動をしました。専用の用具があったので、10分ほどで終わりました。」

⑧ゴミだしボランティア（新琴似地区）～「難病がある50代の方のゴミだしボランティアをしました。家が近所なので無理なく活動しています。3月は3回の活動で終了です。」

続いて、北区各地域包括支援センターを通して要請があった、生活支援ボランティアについて話し合いをしました。

今回、活動要請があったのは、全部で5つ。①お話し相手ボランティア（新琴似西地区）、②家庭菜園を一緒におこなうボランティア（新琴似西地区）、③猫砂交換ボランティア（新琴似西地区）、④お話し（おしゃべり）ボランティア（屯田地区）～障がいがあり外出の機会が少ない方へのかかわり～、⑤お話し（おしゃべり）ボランティア（屯田地区）～病気のため外出の機会が少ない方へのかかわり～。北区社会福祉協議会の地区担当ボランティアコーディネーター職員から説明があり、ひとつずつ皆で検討をしていきました。



基本的には2名で活動。住所やボランティア活動内容などを考慮し、上記①・②・④の活動者が決定しました！③については、活動者が見つからなかったため、北区で有償ボランティア活動をはじめた「北区生活応援ボランティアの会」へ活動の確認をすることとしました。また、⑤の活動については、活動者が見つからなかったため、要請があった方へその旨連絡することとしました。

北区各地域包括支援センターの皆様、いつもご協力ありがとうございます！

## ◎お知らせ◎



1月から様々なボランティア活動をしてきましたが、そろそろ研修が必要ではないか、との声もあり、4月27日（金）13時から北区役所2階第1会議室で開催予定の定例会では、「依頼者とのコミュニケーションの取り方を考える～お話しボランティアなどにおける共通の話題の引き出し方等について～」と題して、傾聴ボランティアアクティブ17の濱田代表を招いて、勉強会を開催します。2時間の定例会の前半1時間を勉強会の時間として行いますので、この機会にぜひご参加ください。傾聴ボランティアの技法は様々なボランティアの基礎となるものです。きっと有意義な時間になると思います。

### 【お問合せ先】

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階  
社会福祉法人札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区ボランティア活動センター  
Tel757-2482 Fax737-7270